

おめでとう！見事1部昇格

4/27 男バレの部別観戦のため生野工業高校に行ってきました。

結果は以下の通り、すべてストレート勝ちでゾーン1位となり1部昇格を果たしました。

1試合目 天王寺 2vs0 生野工業
(25-13/25-16)

2試合目 天王寺 2vs0 大教大池田
(25-20/25-20)

3試合目 天王寺 2vs0 長野
(25-14/25-9)





10:00頃、会場に到着した時点ですでに1試合目が終わっていた。開催校の生野工業には苦戦するのではと思っていたが、サーブなどこちらのミスも多かったとはいえ何とかうまく滑り出した。

2試合目の前に、自信の程をエースに聞くと、今日こそ(1部昇格は)大丈夫ですとのこと。このチームは前のチームからレギュラーで残っている者も多く、秋に1部に上がっていてもおかしくなかった。攻撃力はすごいのだが、守備の点で粗さがあり、勝ちきれないでいた。

2試合目の池田戦が、昇格に向けてポイントとなる試合だった。

両エースが相手の高い2枚ブロックに捕まるケースもあったが、なんとかフォローで繋ぎ、センターからの速攻で攪乱しながらレフトの相手ブロックを1枚にして、強烈なクロス、ストレートアタックが相手コートに突き刺さる。

今日の最大の勝因はレシーブが乱れた時でも、セッターからの正確なトス回してA、B、C、ライトと幅のある攻撃ができていた点ではないか。

特に、キャプテンのAクイックは圧巻であった。エースが捕まっていやなムードになると思いきや、相手の守備が固まる前にコート中央に叩き込んでしまい、こちらのベースに引込み返す。セッターとの息もぴったりと合っていた。

2年生のセンターは、重量級だが器用さも兼ね備えており、バレーセンスを感じさせる。最近練習を始めたという、1人時間差、ブロード攻撃まで決めていた。





裏エースは慎重に行きすぎてオープンでのタイミングが合っていない感じがあったが、他のアタッカーが各所から強烈に打ち込んでくるため、むしろ高い打点から深いコースを付く軽打、フェイントが決まる。今日は守備の人かと思ったが、長野戦ではやっとセンターから強烈なセミをたたき込んでくれて、らしさを見せてくれた。

ブロックも素晴らしかった。ライトはしっかりとストレートへの攻撃を防ぐ。また、相手レシーブが乱れてネット際に上がれば、センタープレイヤーがほとんど叩き返してしまう。

相手も必死に拾ってくるが、天王寺もリベロ、セッター、裏エースを中心に果敢なレシーブを見せとにかく繋ぐ。たとえ拾えなくても気迫で飛び込んでいく。

サーブではミスもあったが、ネット際に前衛を狙ったり、コート奥を狙うなど、決してイージーなものではなく工夫が感じられた。2年生のピンチサーバーも数本、サービスポイントを取ってくれた。

相手のアタックミス、サーブミスに助けられた部分もあるが、今日は決して相手に合わせることなく、天王寺の速攻バレーで勝ったと思います。また、エースのバックアタックも必要ないくらい、全員バレーで勝った。本当にキャプテンを中心に良くまとまったチームです。

ただし、近畿大会予選に向けての課題もある。サービスの安定性とチャンスボールの扱い。チャンスボールを安易にアンダーでセッターに返すことが多く、もっと丁寧にオーバーで扱わないと上位のチームには勝てない。

1年生も6名(うち2名が経験者)入ったとのことで、今後の展開も益々楽しみになってきた。

また、今日も、山崎さん、岸下君、3年生の女子ほか、生徒父兄の皆様も応援に駆け付けてくれました。

野川コーチ、美濃出コーチ、駒井先生 本当にお疲れ様でした。